

- エ 視聴覚資料および機械の充実をはかる。
- (2) 司書教諭を各学校に配置する。
 - (3) 図書館事務、経営、読書指導の講習会、ならびに製本、補修の実技研修会を開催する。
 - (4) 音楽室、図画工作室、美術室、工芸室等を設置し、その整備、充実につとめる。
 - (5) 視聴覚室の設置を促進し、その施設、設備の充実に努力する。
 - (6) 計画的に学校環境緑化を促進する。
- ア 学校環境緑化研究学校を指定し、実践的研究を深める。
- イ 学校環境緑化コンクールを開催し、環境緑化を促進する。

2 芸術文化関係教科の質的充実

〔施策設定の理由〕

最近の教育の現状を反省するとき、ややもすると、急激に進展する社会の情勢や科学技術の進歩等によって、人間性を無視したいわば人間不在の教育になりがちである。

全人教育をめざし、調和のとれた人格者として、社会に奉仕できる人間の育成を目標とする学校教育では、芸術関係教科の質的向上はきわめて重要なことである。

〔施策の目標〕

- (1) 芸術文化関係教科の教材を精選し、指導の徹底をはかる。
- (2) 学習指導法を改善し、児童生徒みずから学習に取り組む態度を養う。
- (3) 芸術文化関係の施設、設備を充実し、豊かな学習指導を展開する。
- (4) 児童生徒ひとりひとりの能力を伸ばし、個別教育の徹底をはかる。

〔事業計画〕

- (1) 図画工作、美術実技講習会

事業名	事業主体	昭和 40 ~ 45 年度		昭和 46 ~ 50 年度	
		事業内容・事業量	事業費	事業内容・事業量	事業費
図画工作実技講習会	県	対象人員 小学校 2,400人 単年度計画 参加人員 400人 会場 4会場 単年度経費 100千円 期間内事業費 100千円×6	千円 600	対象人員 小学校 2,000人 単年度計画 参加人員 400人 会場 4会場 単年度経費 100千円 期間内事業費 100千円×5	千円 500
美術実技講習会	県	対象人員 中学校 600人 単年度計画 参加人員 100人 会場 2会場 単年度経費 50千円 期間内事業費 50千円×6	千円 300	対象人員 中学校 500人 単年度計画 参加人員 100人 会場 2会場 単年度経費 50千円 期間内事業費 50千円×5	千円 250